

平成 30 年度 公益社団法人茨城県理学療法士会
スポーツ理学療法士養成講習会
実施要領

1. 目的

「いきいき茨城ゆめ国体・大会 2019 第 74 回国民体育大会、第 19 回全国障害者スポーツ大会」に向けてスポーツ及び障がい者スポーツに関わる理学療法士の知識・技術を、ある一定水準以上のレベルで習得することが求められています。この研修では、スポーツ及び障害者スポーツの知識・技術を体系的に学び、修了者は、「茨城県理学療法士会 スポーツ理学療法士」として認定します。アスリート（茨城国体に向けては強化指定選手等）やスポーツ愛好家がスポーツ理学療法や障害者スポーツの活動支援を受けたい時に、適切なサービスが提供できる人材を養成することを目的としています。

2. 研修参加にあたって

公益社団法人茨城県理学療法士会 スポーツ理学療法士養成講習会は 3 日間の講習会です。講習会を修了した方には、修了書を発行し、「茨城県理学療法士会 スポーツ理学療法士」として認定します。

講習会への参加は公益社団法人日本理学療法士協会のマイページより受け付けます。今年度のセミナーID は第 1 日 19290、第 2 日 19291、第 3 日 19292 です。

講習会は、3 日間参加することが原則ですが、1 日もしくは 2 日間の参加も可能です。マイページは 3 日間、別の申込となります。3 日間参加させる方は全ての申込をお願い致します。また、1 日もしくは 2 日間参加される方は、それぞれ可能な講習日の申込をお願いします。

昨年度受講途中の方は、受講できなかった講義のみ受講して下さい。マイページからの申込みの際に受講できなかった講義が開催される開催日の「連絡事項」に受講する講義内容を記載して下さい。

受講できなかった講義は来年度以降も実施する予定ですので、改めて申し込みをして頂き、受講してください。

3. 研修内容

1) 運動器のバイオメカニクス

(内容)

さまざまな身体運動についてバイオメカニクスの分析し、関節運動のみでなく、スポーツ外傷・障害の発生機序、特異的な動作等について学ぶ。

(講師)

筑波大学体育系 教授 宮川 俊平

(日本スポーツ協会公認スポーツドクター)

2) 運動生理学的基礎と運動処方

(内容)

コンディションに関わる身体的要素やトレーニングの原理、トレーニング処方について学ぶ。

(講師)

つくば国際大学医療保健学部理学療法学科 教授 鈴木 康文

(日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、認定理学療法士 (スポーツ))

3) スポーツ外傷・障害の発生機序

(内容)

代表的なスポーツ外傷・障害の発生機序となる動作やスポーツ動作における注意点について学ぶ。

(講師)

つくば国際大学医療保健学部理学療法学科 講師 永井 智

(日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー、認定理学療法士 (スポーツ))

4) スポーツ理学療法に必要な検査測定の方法 (メディカルチェック)

(内容)

機能評価のプロセスと評価を進めるうえで必要になる検査・測定の項目と手順について学ぶ。

(講師)

茨城県立医療大学保健医療学部理学療法学科 准教授 岩本 浩二

5) スポーツ外傷・障害に対する理学療法（体幹）

（内容）

部位別（体幹）の主だったスポーツ外傷・障害について、注意・配慮を要するリスク管理や評価に必要な検査測定項目と手順、リハビリテーション内容について学び、実践する。

（講師）

筑波大学体育系 准教授 竹村 雅裕

（日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー）

6) スポーツ外傷・障害に対する理学療法（上肢）

（内容）

部位別（上肢）の主だったスポーツ外傷・障害について、注意・配慮を要するリスク管理や評価に必要な検査測定項目と手順、リハビリテーション内容について学び、実践する。

（講師）

広瀬医院 リハビリテーション部 理学療法士 田村 耕一郎

（日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー、認定理学療法士（スポーツ））

7) スポーツ外傷・障害に対する理学療法（下肢）

（内容）

部位別（下肢）の主だったスポーツ外傷・障害について、注意・配慮を要するリスク管理や評価に必要な検査測定項目と手順、リハビリテーション内容について学び、実践する。

（講師）

つくば国際大学医療保健学部理学療法学科 講師 永井 智

（日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー、認定理学療法士（スポーツ））

8) 障がい者スポーツでの医学的リスクファクター

（内容）

医学的な障害特性についての理解と障がい者のスポーツ活動に必要な安全管理の方法について学ぶ。

（講師）

福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 野村 潤

（日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー・上級障がい者スポーツ指導員、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、認定理学療法士（スポーツ））

9) 応急処置とコンディショニング

(内容) 応急処置の基本となる RICE 処置の方法とスポーツ外傷・障害や疲労に対応するための手法の一つであるストレッチングの方法について学び、実践する。

水戸協同病院 リハビリテーション科 芋生 祥之

(日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、専門理学療法士(運動器)、認定理学療法士(運動器・スポーツ))

研修会内容一覧

No.	講習内容	講師	開催	コマ数
1	運動器のバイオメカニクス	宮川俊平 医師 (筑波大学)	2/24 9:00-12:10	2
2	運動生理学的基礎と運動処方	鈴木康文 PT (つくば国際大学)	3/17 10:00-11:30	1
3	スポーツ外傷・障害の発生機転	永井智 PT (つくば国際大学)	3/17 12:30-14:00	1
4	スポーツ理学療法に必要な検査測定の方法（メディカルチェック）	岩本浩二 PT (県立医療大学)	3/3 9:00-10:30	1
5	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（体幹）	竹村雅裕 PT (筑波大学)	3/3 13:00-14:30	1
6	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（上肢）	田村耕一郎 PT (広瀬医院)	3/3 10:40-12:10	1
7	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（下肢）	永井智 PT (つくば国際大学)	3/3 14:40-16:10	1
8	障害者スポーツでの医学的リスクファクター	野村潤 PT (福島県立医科大学 附属病院)	2/24 13:00-16:10	2
9	応急処置とコンディショニング	芋生祥之 PT (水戸協同病院)	3/17 14:10-15:40	1

今回の講習会スケジュール

開催日時：平成 31 年 2 月 24 日（日）

会 場：茨城県立医療大学 実習棟 1 4 階 運動治療実習室
（茨城県稲敷郡阿見町大字阿見 4669-2）

時間	講義内容	講師名
8:30～	受 付	
9:00～12:10	運動器のバイオメカニクス	宮川 俊平 （筑波大学体育系）
12:10～13:00	昼休み	
13:00～16:10	障害者スポーツでの医学的リスクファクター	野村 潤 （福島県立医科大学 附属病院）

開催日時：平成 31 年 3 月 3 日（日）

会 場：茨城県立医療大学 実習棟 1 4 階 運動治療実習室
（茨城県稲敷郡阿見町大字阿見 4669-2）

時間	講義内容	講師名
8:30～	受 付	
9:00～10:30	スポーツ理学療法に必要な検査測定の方法 （メディカルチェック）	岩本 浩二 （茨城県立医療大学）
10:40～12:10	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（上肢）	田村 耕一郎 （広瀬医院）
12:10～13:00	昼休み	
13:00～14:30	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（体幹）	竹村 雅裕 （筑波大学）
14:40～16:10	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（下肢）	永井 智 （つくば国際大学）

開催日時：平成 31 年 3 月 17 日（日）

会 場：つくば国際大学第 2 キャンパス B103

（茨城県土浦市真鍋 6-8-33）

時間	講義内容	講師名
9:15～	受 付	
9:45～10:00	スポーツ理学療法に関する情報提供	
10:00～11:30	運動生理学的基礎と運動処方	鈴木 康文 (つくば国際大学)
11:30～12:30	昼休み	
12:30～14:00	スポーツ外傷・障害の発生機転	永井 智 (つくば国際大学)
14:10～15:40	応急処置とコンディショニング	芋生 祥之 (水戸協同病院)

4. 受講料 1 コマ（90 分）あたり 1,000 円（茨城県理学療法士会会員）
2,000 円（茨城県理学療法士会会員以外）

- * 茨城県理学療法士会会員は 1 日参加の場合、2/24・3/3 は 4,000 円、3/17 は 3,000 円となります。
- * 既に一部の講義を受講されている方、免除規定に該当される方は 1 コマあたりの金額をお支払い下さい。

認定ポイント 各日、認定・専門に関するポイント 10 ポイントを付与します。
(認定：スポーツ理学療法、運動器、専門：運動器理学療法)

5. 修了証書 全ての講習会修了者には後日、修了証を交付。

昨年度の修了者は後日、登録方法、送付先の確認などについてなどを連絡致します。

6. 「茨城県理学療法士会 スポーツ理学療法士」認定にあたっての研修免除規定

以下に該当する方は、所定の研修が免除されます。

- ① すでに日本理学療法士協会認定理学療法士（スポーツ理学療法）を取得している者は、すべての講習が免除され認定されます。
 - ② 茨城県アスレティックトレーナー協議会 (IBAT) ベーシクトレーナーについては、「4. スポーツ理学療法に必要な検査測定の方法（メディカルチェック）」の講習が免除されます。
 - ③ 日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツトレーナー資格を有している者については、「8. 障害者スポーツでの医学的リスクファクター」の講習が免除されます。
- 上記②、③に該当される方は申し込みの際にマイページの備考欄にご記入ください。